

## 原子力政策大綱の見直しの必要性の検討過程における意見聴取の実施状況

## (1) 有識者からのご意見の聴取（公開にて計10回開催・計23人）

第1回		
7月29日 (木)	井川 陽次郎	読売新聞 論説委員
	伴 英幸	原子力資料情報室 共同代表
	山名 元	京都大学原子炉実験所 教授
第2回		
8月3日 (火)	秋山 信将	一橋大学国際・公共政策大学院 准教授
	中込 良廣	(独) 原子力安全基盤機構理事／京都大学 名誉教授
第3回		
8月18日 (水)	橘川 武郎	一橋大学大学院商学研究科 教授
	妹尾 堅一郎	特定非営利活動法人 産学連携推進機構 理事長／東京大学 特任教授
	武藤 栄	電気事業連合会原子力開発対策委員会 委員 長
第4回		
8月24日 (火)	赤井 誠	(独) 産業技術総合研究所 主幹研究員
	小川 徹	(独) 日本原子力研究開発機構 原子力基 礎研究部門長
	関村 直人	東京大学工学系研究科 教授
第5回		
8月31日 (火)	五十嵐 安治	(社) 日本電機工業会 原子力政策委員会 委員長
	服部 拓也	(社) 日本原子力産業協会 理事長
第6回		
9月1日 (水)	小島 順彦	三菱商事(株) 取締役会長
第7回		
9月7日 (火)	大島 堅一	立命館大学国際関係学部 教授
	田中 知	東京大学工学系研究科 教授
第8回		
9月14日 (火)	谷口 富裕	国際原子力機関 (IAEA) 原子力安全・ セキュリティ局前事務次長
第9回		
10月21 日(木)	青野 由利	毎日新聞 論説委員
	滝 順一	日本経済新聞 編集委員兼論説委員
	竹内 敬二	朝日新聞 編集委員兼論説委員
	長辻 象平	産経新聞 論説委員
第10回		
11月2日 (火)	三村 申吾	青森県知事
	井上 武史	福井県立大学地域経済研究所 講師

(2) 一般市民からのご意見の聴取（計3回、一般市民参加総数：387人）

第1回 福井県福井市		
9月4日 (土)	一般市民	130人（うち発言をされた方20人）
	西川 一誠	福井県知事
	田中 保	(株)田中化学研究所 代表取締役 社長執行役員
	平山 光子	福井県原子力平和利用協議会 敦賀支部 女性部 部長
第2回 青森県青森市		
9月11日 (土)	一般市民	114人（うち発言をされた方23人）
	石田 隆志	日本労働組合総連合会青森連合会 会長
	遠藤 正彦	弘前大学 学長
	山田 五月	子育て支援&自己啓発サークル フリータイム 代表
第3回 東京都千代田区		
9月18日 (土)	一般市民	143人（うち発言をされた方23人）
	飯田 哲也	環境エネルギー政策研究所 所長
	内山 洋司	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
	崎田 裕子	ジャーナリスト・環境カウンセラー/NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長

※この他、8月27日（金）に鹿児島県薩摩川内市において開催された「原子力発電について専門家の知見に学ぶ会（鹿児島県主催）」に原子力委員長他が出席し、御意見を聴取（参加市民数：484名）。

一般市民から「ご意見を聴く会」において、参加の募集時及び開催当日に意見募集・アンケートを行った結果は、以下のとおり。

- －参加者募集時のご意見：計166人（改定必要：約60%、不要：約40%）
- －開催当日のアンケート：計239人（改定必要：約70%、不要：約30%）

(3) パブリックコメントの募集

- 期間：7月27日（火）～9月21日（木）
- 意見募集の対象：
  - －現大綱の見直しの必要性の有無
  - －見直しの必要な（又は必要でない）理由
  - －見直しが必要と回答された場合、見直しのあり方や個別施策への意見
- ご意見をいただいた件数：
  - 1,520件（1,205人）（改定必要：約90%、不要：約10%）